

# 1 自己評価及び外部評価結果

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2070700055		
法人名	社会福祉法人 睦会		
事業所名	グループホーム日滝の家		
所在地	長野県須坂市大字日滝字寺窪2923-1		
自己評価作成日	令和 2年 12月 1日	評価結果市町村受理日	令和 4年 1月 24日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kazokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2017_022_kani=true&amp;JizyosvCd=2090700044-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022">http://www.kazokensaku.nhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhou_detail_2017_022_kani=true&amp;JizyosvCd=2090700044-00&amp;PrefCd=20&amp;VersionCd=022</a>
----------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング株式会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 3年 12月 3日		

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ・地域密着型の施設として、小規模多機能施設『日滝の家』との連携をより一層深め、利用者相互の日々の交流をはじめ外出活動(紅葉狩り、中学校の音楽会鑑賞等)に取り組んでいる。
- ・利用者のご家族との連携を図る事に努め、様々な行事に参加をして頂き、面会にも多数訪れて頂いている。
- ・同一敷地内にある『やすらぎクリニック須坂』の医師が主治医の為、瞬時に対応でき、利用者及び家族、職員も安心・安全に充実した生活が送れている。
- ・併設の保育園・児童クラブの児童との交流により張り合いが持て活力が生まれています。
- ・毎年地域防災訓練を、職員、須坂市消防署、消防団、地元本郷区民、家族会等のもと実施している。日頃、身近にいて見守って頂いている本郷区民、家族会の方々の参加は何より心強く、これからも色々な事を通して絆を深めていきたい。
- ・職員は、子供を併設の保育園や病児保育園を利用し、働きやすい環境で仕事に従事している。
- ・介護福祉士実務者研修事業、喀痰吸引研修事業を行い、働きながら資格が取得できるようにサポートしている。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

北信5岳の山々を望み、周りを特産のブドウ園に囲まれた開放感漂う環境の中に総合福祉施設「須坂やすらぎの園」があり、その一角に併設の小規模多機能型住宅介護事業所と共に開設から21年目を迎えた当ホームがある。「利用者主体、人権の尊重…」という運営理念を基に、利用者に寄り添い、「地域と共に歩む」ことを活動の指針とし、保育園や地元中学生との交流活動等、地域との関わりを積極的に進め地域住民に親しまれる施設として活動を続けている。そのような中、昨年の春以降「新型コロナウイルス」感染拡大の影響を受け地域行事の取りやめ、外出の自粛、家族面会の自粛等、制約を受けながらの活動が続いているが、利用者にストレスがたまることのないよう工夫を重ね毎日の生活を楽しく過ごせるよう取り組んでいる。中でも体を動かすことに力を入れており、毎日昼食前のひと時にテレビ画面を見ながら体操を行い、その後は「足上げ体操」「指折り体操」「早口言葉」「発声練習」等、利用者一人ひとりの状態に合わせ職員が横に付き個別体操を行うことで体調維持に繋げている。また、併設の小規模多機能型住宅介護事業所と夏の「納涼祭」を合同で行い、「かき氷」を食べながら「スイカ割り」や「ヨーヨー釣り」を行い楽しい1日を過ごしている。合わせて2ヶ月に1回、写真入りメニューより好きな物を選び出前で「うどん」「ラーメン」「かつ丼」「お弁当」等を取り寄せ楽しんでいる。その他、「わいわい騒ぎ」運動会では体を動かし、「チラン寿司」や「おはき」作り等、好きな食べ物を全員で作る季節の味も楽しんでいる。また、コロナの影響を受け運営推進会議を書面での開催としているが、委員には議事録、「ご意見・ご提案用紙」、返信用封筒などをお届けし、積極的な意見・提案を頂き、連携を深めることで地域に根ざした活動に繋げている。コロナ禍の状況下、制約を受けながらの活動が続いているが、職員が前向きな気持ちを常に持ち支援に取り組んでおり、安心感とともに頼もしさも感じられた。

## V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんど掴んでいない	63 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66 職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない		